



R2 チャレンジ! グリーン活動

学校・地域環境保全コース

小豆島町立星城小学校

環境委員会

星城小学校125人の全校生が、縦割りの10班に分かれて班ごとに栽培活動にチャレンジします。中心になって活動と呼びかけているのは、4～6年生の環境委員会の7人です。みんなで力を合わせて、水やりや草抜きをして、きれいな花を咲かせたいと考えています。

目標

宇宙旅行をしたアサガオの種を植えて、星城小学校でいっぱい咲かそう！

指標

学校に届いた「NAOKO☆宇宙アサガオ」の種を、宇宙ステーション校として大切に育て、取れた種は「宙だよりスタジオ」から高知県の小学校にリレーしたり小豆郡内の他の小学校に配ったりして、「NAOKO☆宇宙アサガオ」を広げていく。

活動の様子



宇宙飛行士の山崎直子さんとともに、2010年4月にスペースシャトル「ディスカバリー号」で宇宙に旅立ち、日本に帰還した「NAOKO☆宇宙アサガオ」の直系種を48粒いただきました。臨時休業中で、分散登校をしていた1年生と5年生が全校生の代表で種を受け取り、一粒ずつ大切に種まきをしました。「早く芽が出てね」とお願いをしながら丁寧に蒔いていました。



宇宙アサガオは、種まきから1ヶ月かかって、48粒中37粒が発芽しました！すまいる班の6年生が下級生に声かけをして、朝夕に協力して水やりをしています。草抜きをしたり支柱を立てたりする世話は、環境委員会でしています。宇宙飛行士の山崎直子さんからも応援メッセージをいただき、ますます世話に熱が入りました。

アサガオロードの「NAOKO☆宇宙アサガオ」の鉢にきれいな花が咲き、種が実りました。朝の水やりの後、ソーシャルディスタンスを取りながら、すまいる班ごとにアサガオの種取りをしました。種を落とさないように気を付けながら上手に班ごとにケースに集めました。5518粒の種が収穫でき「宙だよりスタジオ」に返還しました。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・環境委員会で、道具を準備したりアサガオの成長に合わせて世話のサポートを考えたりでき、三密にならないように考えて活動できた。
- ・すまいる班ごとに異学年のペアで協力して「NAOKO☆宇宙アサガオ」の世話ができるようにしました。

目標の達成度

- ・すまいる班で協力して「NAOKO☆宇宙アサガオ」の成長を楽しみながら、日々の世話ことができました。
- ・発芽率がよくないと心配したが、37粒から5518粒の種が取れ、宇宙ステーション校としての役割を果たせました。